

【実践の部】

学校図書館賞申請書

西暦 年 月 日

区分（ 個人 学校・団体 ） ※いずれかに○で囲んでください。

応募・被推薦者名 (学校・団体の場合は学校及び団体等の名称)	(フリガナ)		
学校・団体等の場合は申請の担当者氏名	(フリガナ)		
応募・被推薦者勤務先名	(団体等の場合は、担当者勤務先名)	応募・被推薦者職名	(団体等の場合は担当者職名)
応募・被推薦者勤務先の所在地	(団体等の場合はその所在地) 〒	応募・被推薦者勤務先の電話番号 FAX番号 e-mail	(団体等の場合はその連絡先) TEL : FAX : e-mail :
応募・被推薦者連絡先住所 (上記勤務先と異なる場合にのみ記入)	(団体等の場合は担当者連絡先住所) 〒	応募・被推薦者連絡先電話番号 FAX番号 e-mail (上記と異なる場合にのみ記入)	(団体等の場合は担当者連絡先) TEL : FAX : e-mail :
題名 添付書類 その他			
応募・被推薦者が学校図書館に携わった期間・経緯	この実践活動を継続した期間・経過		

推薦者（推薦団体）がある場合は、下欄にもご記入ください。

推薦理由	
推薦者（推薦団体）名 代表者氏名・職印	<p style="text-align: right;">西暦 年 月 日</p> <p>公益社団法人全国学校図書館協議会 殿</p> <p>上記の者の実践活動は学校図書館の研究・指導の発展に貢献したものと認め推薦いたします。</p> <p>推薦者（団体）名</p> <p style="text-align: center;">代表者（職・氏名）</p> <p style="text-align: right;">㊟</p>

【実践報告書】（実践の部）

○書式自由

○A4判用紙2枚、約3,000字程度でおまとめください。

○報告書作成にあたっては、少なくとも下記の5点についてご記入ください。

- ①応募した実践活動の特色、意義などについて
- ②学校図書館を使った実践を通した、子どもの変容について
- ③子どもの発達段階や適時性への配慮について
- ④学校・地域を生かした広がりについて
- ⑤今後の課題、あるいは目標について